

# 一中通信

飯塚市立飯塚第一中学校  
令和3年6月8日  
文責 吉田 浩昭



## しあわせを考え、表現する総合的な学習

### 本格スタート

本年度の総合的な学習では昨年度に引き続き「しあわせについて考え、表現する」ことをテーマに取り組んでいきます。その取り組みが5月28日のオリエンテーションから本格的にスタートしました。本年度は昨年度の反省から目指す4つの資質・能力から「主体性」「将来設計・選択」の2つに絞り、SDGsの視点を入れた学習を進めていきます。また、この総合的な学習を軸に教科・領域とつなげた教科横断的な学習も行い、「分厚い学習」を展開しようと計画しています。これらの学習を通して「しっかりと自分の考えをもって」自分なりのしあわせを表現することができ、未来につながる「てつがく的思考力」を身につけてほしいと考えています。



## タブレット学習 動きだしています

本年度より1人1台タブレットが支給され、個に応じた学習の最適化、コミュニケーションの深まりを目的にタブレットを活用した学習を行っていきます。この学習は授業の時だけでなく、家庭学習においても行っていく予定です。そのため、4月30日にはタブレットを持ち帰る練習を行いました。ご家庭でもどのようなタブレットを使用するのかご覧になったことと思います。今後、今週中に一度タブレットを持ち帰り、ご家庭のWiFiまたは飯塚市から貸与されたモバイルルータを使ってインターネットに接続し、次の週には再度タブレットを持ち帰って実際にソフトを使った家庭学習を行うようにしています。このように家庭でのタブレット学習を進めていきます。授業においても職員の研修を進め、タブレットを使用した学習を取り入れ始めています。ご家庭の協力を仰ぐこともできますが、よろしくお願いいたします。



## 期末考査に向けて補充学習 頑張っています

6月9日(水)から3日間、期末考査が行われます。その考査に向けて3日(木)から帰りの会前に全校生徒で30分間の補充学習を行いました。内容はこれまでに学習した内容についての問題を解き、教えあひながら復習していくというものです。明日からの期末考査にこの補充学習と授業、家庭学習の成果を発揮してほしいと思います。



## 部活動の試合が始まります

6月12日(土)の中体連陸上大会、筑豊吹奏楽祭を皮切りに部活動の夏の大会が始まります。緊急事態宣言が延長となり関係団体では開催について検討を重ねられ、無観客とする等感染対策を強化することによって開催されることとなりました。なお、緊急事態宣言が解除されても保護者の方については人数制限が行われる大会がありますが、より感染リスクを抑えた環境の中で、部活動生に練習の成果を十二分に発揮させてあげたいと考えます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。有形無形、様々な形で部活動生を応援しましょう！



## 自分たちの学校を自らよくなる 生徒総会に向けた学級審議始まる

本校では毎年、生徒に社会に参画する態度、自治能力を養うために生徒総会を行っています。その生徒総会の前に生徒会委員会が提案した「学校をよくなる」ための活動計画・内容を学級で審議します。生徒総会の質が高まるかどうかはこの学級審議にかかっています。この学級審議が6月3日(木)の学活から始まりました。学級の中で、生徒みんなが提案内容を「自分ごと」と考え、自分たちの学校を自分たちでよくしていくという気持ちをもって話し合いが行われれば、生徒総会は活気のあるものとなります。それは学校全体が前に進む原動力となります。これからの学級審議が活発なものになることを期待しています。

## マスク着用と暑さ

新型コロナの感染防止策としてマスク着用は必須ですが、暑くなり運動中の熱中症も心配です。そこで保健体育の実技の授業において運動を行う際は、他者との距離を2mあけてマスクをはずす指導をしています。また、昼休みに外を走り回るような遊びにおいても同様の指導をしています。

## 残念！体育会 形をかえてなんとか

お知らせした通り、新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言を受け、残念本年度の体育会を中止としました。生徒の落胆する様子に胸が痛みました。今後、形を変えても予定していた種目をもとにした活動が行えるよう検討していきたいと考えています。